

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団員ドローン操縦人材育成事業

自治体名

山梨県甲斐市

消防団名

甲斐市消防団

1 事業の目的

従来、消防団員が危険を顧みず目視により確認していた火災状況の把握や土砂災害における崩落箇所等の情報を、ドローンの活用により上空から状況を把握することで、団員の安全を確保するとともに、消防団の災害対応能力の向上を目的とする。

2 事業内容

消防団員から受講候補者3名を選抜し、国土交通省が認定する講習機関において、必要なカリキュラムを修了させ、無人航空機操縦技能証明の取得を目指す。

※写真右については、令和5年度証明書取得者による訓練風景の空撮

3 事業成果

本市消防団ドローン活用計画に基づきドローン操縦者の育成を実施しており、今年度は2年目にあたる。

消防団員3名が学科教育及び実習を受講し、修了試験を受験。結果、3名とも操縦技能を有すると認定され、操縦技能証明書が交付された。

次年度は計画の最終年度にあたり、今回の事業を経て情報収集部隊の創設に向けての成果を得た。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
打合せ	回	1回	2回	機体の修理のため、技能証明書取得後の訓練が実施できず。
講習参加者	人	3人	3人	
訓練	回	1回	0回	

5 その他参考情報

